

(一社)岩手県獣医師会

差出人: 日本獣医師会 松岡
送信日時: 2020年2月28日金曜日 20:45
宛先: 日本獣医師会 松岡
件名: 香港で新型コロナウイルス感染者の飼育犬から弱陽性反応が出た事例について
添付ファイル: 香港で新型コロナウイルス感染者の飼育犬から弱陽性反応が出た事例について.pdf

地方獣医師会事務局 御中

お世話になっております。
日本獣医師会事務局の松岡です。

標記の件につきまして、本日、添付の文書「香港で新型コロナウイルス感染者の飼育犬から弱陽性反応が出た事例について」を本会ホームページのトピックスに掲載いたしましたのでお知らせいたします。

https://seo.lin.gr.jp/nichiju/suf/topics/2020/20200228_02.pdf

松岡 猛 Takeshi Matsuoka
公益社団法人 日本獣医師会
Japan Veterinary Medical Association
TEL 03-3475-1601 FAX 03-3475-1604



香港で新型コロナウイルス感染者の飼育犬から弱陽性反応が出た事例について

香港・漁農自然護理署は2月28日、新型コロナウイルス感染者の家庭で飼育されていた犬から同ウイルスの弱陽性反応が出たと発表しました。

しかし、日本獣医師会は、日本におけるペットの新型コロナウイルス感染は現時点では問題としないと考えます。

香港の例は、体にたまたま付着したウイルスの遺伝子をPCRで検出した可能性が考えられます。また、報告された事例は本件1例のみであり、犬にウイルスが感染し、犬の体内で増殖して排出されたと確認されてはいません。

むしろ本事例は、新型コロナウイルスが飼育者から犬に移行したものと考えるのが妥当であり、現時点では、飼育者がしっかりした感染防御の対応をとることが最も重要だと考えます。